

2011年4月



# パソコン教室新聞

ようやく春になりました。その他の季節になります。今回はデジカメ。

## その他の機能



「デジタルカメラ」は、今や携帯電話やパソコンに次いで身近で一度くらいは手にしたことがあると思います。一昔前とは異なり、安価で性能のいいカメラが各メーカーから発売されています。

その中でもお手軽な「コンパクトデジタルカメラ」。値段もお手軽で持ち歩きも簡単。これだけ多機能、多機種があると「さて、これを選択したものか?」と迷ってしまいます。そこで、「コンボイント」。

開放F値の値が小さいほど、暗い場所での撮影に向いています。また、ピントを合わせる範囲もせまく設定できますので、ボケ効果のある写真が撮影できます。F値が小さいコンパクト高価です。



## 記録画素数

### 撮像素子(CCD)

実はこれが一番大事な部分で、実際に画像を記録する部分です。大きい方がより高画質に映像を記録できます。コンパクトカメラでは $1/2.5$ 型とか $1/1.8$ 型などと表されています。(1/1.8型の方が大きい一眼レフカメラはその約10倍あります。

撮像素子が小さいのに画素数ばかり大きいくらいとも思います。大きなポスター一台の用紙で印刷するならまだしも、パソコン上で見る、レ版の写真用紙で印刷する等なら、300万画素もあれば十分だと思います。大きめのノート型パソコンのディスプレイでも200万画素ほどの解像度しかありません。

この点が写真のできを一番左右します。まずはカタログなどで確認しましよう。



撮影の工夫などは、また改めて。

★それではまた次回!★

感度が高いほど暗いところでも多くの雰囲気を撮影することができます。「光学ズーム」と「デジタルズーム」の2種類があります。「光学ズーム」はレンズの機能で拡大しますが、「デジタルズーム」は写った画像の一部を拡大します。光学ズームと違い画像が荒くなる場合があります。

## ズーム機能

ズーム機能には「光学ズーム」と「デジタルズーム」の2種類があります。「光学ズーム」はレンズの機能で拡大しますが、「デジタルズーム」は写った画像の一部を拡大します。光学ズームと違い画像が荒くなる場合があります。

## 録画機能

その他は機種によって様々な機能がついています。撮影モードが簡単に選択できたり、撮影した写真をその場で修正したりなど様々です。

コンパクトカメラも性能がよく安価になつてきました。それでもやはり一眼レフカメラの機能には及びません。最近では、その中間にあたる、ミラーレス一眼と言う機種も登場してきました。まだまだ進化の途もかもしれません。

とはいっても、写真の出来上がりはカメラの性能だけではなく、その時の創意工夫です。カメラの仕組みを少しだけ知つて工夫して撮影するだけでできは大きく変わります。(実はこちらの方が重要なのです。)

その瞬間は一度と訪れません。上手に工夫して最高の状態でその瞬間を切り取りましょう。

